

北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第 673 号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] info@print.or.jp

6

2012

平成24年

6月10日発行

INDEX

2012 全日本印刷文化典北海道大会	3
平成24年度通常総会	4
新役員決まる	6
団体扱給油事業	7
クロスメディア出版トライアルプロジェクト	8
第4回「心に響く…北のエピソード」作品募集	10
業界のうごき	11

[表紙] エゾフクロウのヒナ (中川郡池田町: 6月)

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目 TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

HOKKAIDO EXHIBITION OF
TECHNOLOGY & INFORMATION
PRINTING INDUSTRY



2012
ソリューション・プロバイターを
目指す!

北海道情報・印刷産業展

8.30 THU 木 31 FRI 金 9.1 SAT 土

AM 9:30 → PM 5:00 (最終日 PM 4:00)

アクセスサッポロ 札幌市白石区
流通センター4丁目3-55

公式セミナー

8/30 (木)
① 13:00 ~ 14:15
② 15:00 ~ 16:15
8/31 (金)
③ 13:00 ~ 14:15
④ 15:00 ~ 16:15

同時開催

■5回 メディア・ユニバーサルデザインコンペ
入選作品展
■53回 全国カタログ・ポスター展入選作品展
■63回 2012全国カレンダー展入選作品展

- 主催 / 北海道情報・印刷産業展実行委員会
北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合
北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会
(社)日本グラフィックサービス工業会北海道支部
北海道紙器段ボール箱工業組合、北海道印刷機材販売業者懇話会
- 後援 / 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市
- 協賛 / 印刷出版研究所、日本印刷新聞社、ニュープリンティング

新たな可能性の創造に向けて！

9月21日は、記念講演が開催されます。講師は、夕張市長の鈴木直道氏。テーマは「やらなければゼロ！新たな可能性を創造するまちへ！」です。

昭和56年3月、埼玉県春日部市生まれの現在31才、昨年4月の選挙において30才で全国最年少市長として初当選しました。東京都庁に勤めながら法政大学法学部法律学科を4年間で卒業。在学中はボクシング部主将でもありました。都職員だった平成20年から約2年間、全国で唯一の財政再建団体となった夕張市に応援職員として派遣され、市の財政再建計画の作成に協力されました。

鈴木直道市長は、当選後の6月初議会の所信表明で「厳しい時代、厳しい環境下であればこそ、頑張る姿が輝くものであると信じ、新たなまちづくりに挑戦してまいりたいと存じます。『財政再建団体だから』というネガティブな考え方から、『夕張だからこそ出来る、やれる』というポジティブな発想への転換が必要なのです。前例主義からの脱却と出来る、やれるを目指す意識改革を基本姿勢に据え、前進してまいりたいと強く考えております。そして、この姿勢を持つことこそが夕張市を『新たな可能性を創造するまち』へと変えていくスタートであり、自分たちの手で未来を造り、自信を持ってその『まち』を子ども達に引き継ぐことにつながるものと確信いたします。

私たちが歩む道は、過去に誰も経験などしていない道であり、それは『茨の道』と言っても過言ではないと思います。しかし、何としても歩んでいかなければならない道です。この道を、市民の皆様、議員各位とともに力強く前に向かって歩んでいきたい。『新たな可能性を創造するまち』を皆さんとともに造っていきたい。そんな気持ちでいっぱいあります」と話されました。

印刷業界を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にありますが、鈴木直道夕張市長の記念講演から私達も勇気と元気をもらい、そして、2012全日本印刷文化典北海道大会を意義あるものとして成功させ、北海道印刷工業組合並びに組合員企業の大いなる飛躍の場にしたいものです。

2012全日本印刷文化典北海道大会 記念講演委員長 松井 文

株式会社北研社 代表取締役社長

平成24年度事業計画・収支予算を決定

平成24年度通常総会開催

平成24年度通常総会が、5月18日午後1時30分から札幌市中央区のガーデンシティ札幌で全道から組合員から146人（代理出席含む）が出席して開催され、平成23年度事業報告・同収支決算を承認し、平成24年度事業計画・同収支予算案等を決定した。



総会の議事に先立ち、昨年の総代会以降に亡くなられた組合員、井田義三氏（旭川支部）、新沼浩氏（オホーツク支部）、安達隆二氏（函館支部）の3人のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

つづいて、岡部理事長が全道からの出席者と来賓にお礼を述べた後、「印刷業界を取り巻く環境はリーマンショック、東日本大震災の発生により国内外の経済が大きく変貌している。日本人の価値観も変化し、私達の業界も業態変革からもう一歩進んだソリューション・プロバイダーとしての生き残り方法を模索し研究していかなければならない時代になった。今年は15年振りに2012全日本印刷文化典北海道大会が9月に開催される。約800名の参加が見込まれている。組合員も減少しているが、こんなときこそ一番大切なことは組合員同士が顔を会わせ言葉を直接交わすことであり、その絶好の交流の場だと思う。情報交換のできる北印工組として素晴らしい大会にしたいと思っている。絶大なる皆様の協力をお願いしたい」とあいさつを述べた。

次に、来賓の紹介が行われた後、田中利穂経済産業省北海道経済産業局地域経済部長、檜山明男北海道



議事を進行する郡司議長

経済部産業振興局産業振興課技術支援担当課長、笹渕哲也北海道中小企業団体中央会事務局長の3人から祝辞が述べられ、祝電披露、定数報告が行われ、郡司馨氏（株式会社北海道機関紙印刷所・札幌支部）を議長に選出し、議長から議事録署名人に米澤正喜氏（米沢印刷紙業株式会社・小樽支部）と斉藤達生氏（株式会社東和プリント・札幌支部）の2名を指名して議事に入った。

第1号議案平成23年度事業報告について、第2号議案平成23年度決算（案）について、監査報告が一括上程され、議案説明の後、宗万監事から会計処理・内

容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

平成23年度決算額は収入総額が29,213,157円、当期純損失金額1,283,911円となり、平成23年度の正味資産は8,324,540円となった。

剰余金処分案として、前期繰越剰余金4,695,451円から当期損失金1,283,911円を補填した3,411,540円を次期繰越剰余金とした。

また、本部・支部合算の貸借対照表、損益計算書についても承認した。

第3号議案平成24年度事業計画（案）について、第4号議案平成24年度収支予算（案）について、第5号議案平成24年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について、第6号議案理事の報酬（案）についてが一括上程され、議案説明が行われ、審議の結果、いずれも原案どおり決定された。

平成24年度事業計画は、全日本印刷文化典北海道大会の開催、組織の拡大、広報活動の強化、明日に向かって「魅力ある業界づくり運動」の展開、「印刷の月」行事の取り組み、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討を柱とした各種事業を実施して行くこととした。

平成24年度予算額は、21,621,000円を計上した。

平成24年度組合員の賦課金額及び徴収方法は、売上自主申告20ランク制とし、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むこととした。

理事の報酬は、専務理事報酬限度を原案どおり決定した。

第7号議案平成24年度借入金の最高限度額（案）については、運転資金として1,000万円と決定した。

第8号議案任期満了による理事、監事の改選については、選考委員による指名推選により役員選挙が行われ、理事23人と監事2人が選任された。（役員の氏名は6頁に掲載）

次に、報告事項に移り、(1)2012全日本印刷文化典北海道大会の開催要領、予算案が報告された。(2)組織・財政検討特別委員会の検討状況について報告された。(3)加入組合員、脱退組合員については、平成23年度の加入組合員1社、脱退組合員14社と平成24年度期首加入組合員2社が報告された。

以上で、総会の議事を全て終了し、郡司議長が降壇した。

この後、退任役員3人に対する感謝状の贈呈が行われ、平成24年度通常総会を終了した。

新役員決まる

理事長に岡部康彦氏が再任

北 北海道印刷工業組合は、5月18日、平成24年度通常総会を開催し、任期満了による理事、監事の改選を行い、新しく理事23人と監事2人を選任した。

これを受けて、平成24年度第2回理事会を開催し、理事長選出を行い、理事長に岡部康彦氏（北陽ビジネスフォーム㈱・札幌）を再選した。

また、副理事長に飯村俊幸氏（飯村印刷㈱・札幌）板倉清氏（㈱アイテックサプライ・札幌）、松井丈氏（㈱北研社・オホーツク）、専務理事に伊藤克義氏（専従）を再選した。

さらに、顧問8人と相談役3人を選任した。



岡部理事長



飯村副理事長



板倉副理事長



松井副理事長



伊藤専務理事



岸経営革新・
マーケティング
事業委員長



大和青年部
事業委員長

□役員

理事長 岡部 康彦（北陽ビジネスフォーム㈱・札幌）

副理事長・組織・共済事業委員長・組織・財政検討特別委員長

飯村 俊幸（飯村印刷㈱・札幌）

副理事長・教育・労務・環境事業委員長・札幌支部長

板倉 清（㈱アイテックサプライ・札幌）

副理事長・オホーツク支部長

松井 丈（㈱北研社・オホーツク）

専務理事 伊藤 克義（専従）

理事・経営革新・マーケティング事業委員長

岸 昌洋（㈱正文舎・札幌）

理事・青年部事業委員長

大和 繁樹（㈱ヒロミ産業・札幌）

理事・旭川支部長

井田多加夫（㈱井田印刷工房・旭川）

理事・小樽支部長

米澤 正喜（米沢印刷紙業㈱・小樽）

理事・北空知支部長

吉田 正治（広小路印刷㈱・北空知）

理事・十勝支部長

野津 雅之（北洋凸版印刷㈱・十勝）

理事・苫小牧支部

山田 新一（北光印刷㈱・苫小牧）

理事・函館支部長

浜中 正治（ハコー印刷㈱・函館）

理事・南空知支部長

朝山 竹博（空知印刷㈱・南空知）

理事・稚内支部長

杉川 毅（稚内印刷㈱・稚内）

理事 中村 裕一（中村印刷㈱・旭川）

理事 藤澤 利光（㈱北海印刷・オホーツク）

理事 齋藤 義八（㈱INSリンク・札幌）

理事 加藤 憲一（㈱加藤印刷・札幌）

理事 福島 博志（福島プリント㈱・札幌）

理事 斉藤 達生（㈱東和プリント・札幌）

理事 本田 公一（勇昇印刷㈱・十勝）

理事 島本 肇（㈱島本印刷・函館）

監事 植平 有治（植平印刷㈱・旭川）

監事 島津 明美（プラスメディア・札幌）

□顧問・相談役

顧問 飯村 恭造（飯村印刷㈱・札幌）

顧問 木野口 功（㈱アイワード・札幌）

顧問 齋藤 勝市（㈱誠印刷・札幌）

顧問 角 鎮夫（東洋印刷㈱・十勝）

顧問 高木 哲朗（稚内印刷㈱・稚内）

顧問 西山 恒夫（大輝印刷㈱・札幌）

顧問 則末 尚大（第一印刷㈱・旭川）

顧問 横田 稔（横田印刷㈱・オホーツク）

相談役 加藤 順平（阿部総合印刷㈱・函館）

相談役 中村 正一（中村印刷㈱・旭川）

相談役 吉田 政司（北斗印刷㈱・小樽）

「団体扱給油事業」実施

北印工組独自の新たな共済事業

北海道印刷工業組合は、新たな共済事業として「団体扱給油事業」を実施する。

団体扱給油事業は、フェリーロード協同組合と連携して行い、ガソリンと軽油が対象で、組合員企業の自動車の給油を団体扱いで取り組みことにより、市販のガソリン・軽油価格より廉価で購入できることから、組合員企業の経費削減の一助を目的としている。

また、従業員の自動車も対象になるので福利厚生の向上にも利用できる。

価格基準は、札幌市内価格を基準にし、道内一律価格とする。

対象製品は、ハイオクガソリン、レギュラーガソリン、軽油の3種類となる。

給油先は、ENEOS、コスモ、出光の全道のガソリンスタンドとなり、同一の看板（メーカー）であれば、どのスタンドで給油しても契約価格で給油でき、代行手

数料は不要となる。

価格は、毎月初めに提示される。ただし、大幅な変動があった場合はその都度価格が提示される。

価格は、札幌市内で、有人給油のスタンドと比べて、ガソリンで1リットルあたり概ね2～5円引、軽油で1リットルあたり5～10円引の価格を想定していて、この価格を全道に適用する。

給油方法は、給油カードを使用し、キュッシュレスで後払い（口座振替・振込み）となる。

また、利用明細が発行されるため車両管理にも役立てることができる。

この制度の利用にあたって、出資金10,000円（退会時に返還）と1法人1,200円の年会費が必要で、加入にあたっては与信審査がある。

[参考] 価格比較表:平成24年4月実績

(単位:円)

フェリーロード協同組合 4月価格		北海道消費者協会 調べ フルサービス4月価格 平均			石油情報センター 調べ 2012/3/26価格		
油種	価格	地区	価格	対比	地区	価格	対比
レギュラーガソリン	152.2	札幌	158.4	6.2	北海道	160.2	8.0
		旭川	159.8	7.6			
		士別	163.0	10.8			
		富良野	—	—			
		小樽	160.2	8.0			
		北見	160.8	8.6			
		網走	161.0	8.8			
		紋別	—	—			
		雄武	165.0	12.8			
		遠軽	164.1	11.9			
		滝川	158.6	6.4			
		深川	160.0	7.8			
		赤平	160.5	8.3			
		帯広	159.6	7.4			
		清水	161.3	9.1			
		音更	—	—			
		広尾	—	—			
		苫小牧	160.6	8.4			
		日高	—	—			
		むかわ	—	—			
函館	—	—					
北斗	—	—					
江差	161.0	8.8					
岩見沢	160.7	8.5					
美唄	161.0	8.8					
栗山	158.0	5.8					
稚内	159.7	6.5					
ハイオクガソリン	162.7				北海道	170.8	8.1
軽油	128.3				北海道	144.4	16.1

クロスメディア出版 トライアルプロジェクトを実施

「印刷と電子書籍のシナジー」

北 北海道印刷工業組合経営革新・マーケティング事業委員会の平成24年度事業として、印刷と電子書籍を併用した効果的な活用方法を研究・試行することを目的として、「クロスメディア出版トライアルプロジェクト」をスタートする。

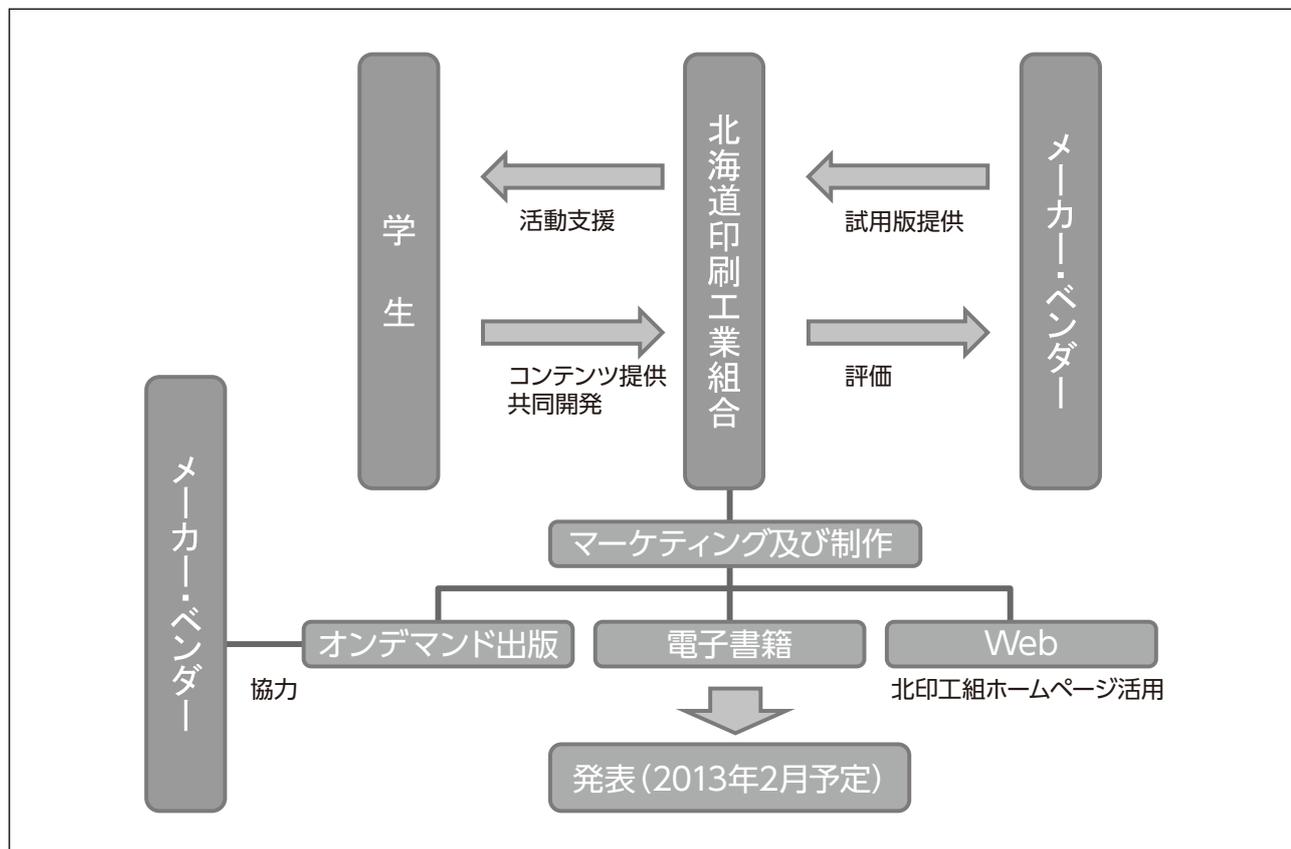
この事業は、紙の印刷×電子書籍（出版）×Webを組み合わせた新たな「印刷及び書籍（出版）」の可能性を模索するとともに、各メディアの特性についての研究を行う。

事業の概要は、iPad等新型デバイスの登場で実用段階に入った電子書籍と印刷それぞれの長所を活かし、文字コンテンツの消費量をいかに増やしていけるのか、またいわゆる「活字離れ」によって本を読まな

くなった世代に「文字の魅力」をどのように伝えていけるのかをテーマに、大学生（グループ）や各種団体（札幌ADCやICC〔インタークロス・クリエイティブ・センター〕等）が取材・執筆したインタビュー記事や保有しているコンテンツを組合員企業が電子書籍化しAPP StoreやAndroid Marketにて配布、さらにオンデマンド印刷機メーカーに協力を仰ぎ、オンデマンド出版し紙媒体とリンクさせてシナジー効果を狙う。

参画いただく学生や各種団体の参加資格として「電子書籍化したコンテンツ」の紙媒体と電子書籍の読者の反応についてのレポートを提出条件とし、プロジェクトに参画してもらう。

クロスメディア出版トライアルプロジェクト スキーム図



また、本プロジェクトにおいて、組合員企業と学生、各種団体の交流促進を行う。

このプロジェクトの実施期間は、平成24年6月から平成25年2月まで、6月～7月に参加企業の募集、8月に委員会を開催し、9月に参加者を選定し、10月にプレス発表を行う。10月～12月に電子書籍ならびに紙媒体を制作し、2013年1月にAPP Store、Android Marketへアップし、プレス発表を行う。1月～2月に発表会に向け、企画及び資料作成し、2月に北印工組セミナーにて発表を行う予定としている。

【企業側参加条件】

- ①iPhone及びAndroid端末をテスト環境として所有していること。
 - ②Adobe CS5.5等、提供されたコンテンツを紙媒体及び電子書籍としてデザイン及び組版する為のデバイスを所有していること。
- ※電子書籍化の経験等、スキルは問いません。

③Apple社のiPhone Developer Program(年間10,800円) 及びAndroid Marketに加入すること。

④営利目的は、不可。

⑤組合員以外は、不可。

【学生(グループ) 及び各種団体側参加条件】

①取材・執筆したインタビュー記事や保有しているコンテンツを提供すること。

②提供したコンテンツの加工(電子書籍化及びオンデマンド出版) することを許可すること。

③「電子書籍化したコンテンツ」の紙媒体と電子書籍の読者の反応についてのレポートを提出すること。

④営利目的は、不可。

⑤制作物をAPP Store及びAndroid Marketへフリー(無料) として掲載すること。(オンデマンド出版含む)

〔応募料・審査料〕 無 料
〔作品募集締切〕 平成24年8月31日（必着）
〔入賞および入選〕

- (1)最優秀賞・北海道知事賞：1点
……………賞状・賞金30万円
- (2)一般部門
優秀賞・実行委員会会長賞：1点
……………賞状・賞金10万円
佳作：3点……………賞状・賞金 3万円
- (3)高校生部門
優秀賞・北海道教育委員会教育長賞：1点
……………賞状・賞品3万円相当
佳作・実行委員会会長賞：1点
……………賞状・賞品1万円相当
- (4)中学生部門
優秀賞・北海道教育委員会教育長賞：1点
……………賞状・賞品3万円相当
佳作・実行委員会会長賞：1点
……………賞状・賞品1万円相当
- (5)小学生部門
優秀賞・北海道教育委員会教育長賞：1点
……………賞状・賞品3万円相当
佳作・実行委員会会長賞：1点
……………賞状・賞品1万円相当

- (6)入選89点
※入賞賞金・賞品は実行委員会より授与する。
※入賞・入選者全員に作品集を贈呈する。

〔審査・発表〕

審査：10月中旬
入賞・入選者に直接通知する。

〔表彰式〕(予定)

平成24年11月17日田
札幌プリンスホテル

〔審査委員〕

- 委員長：木原直彦（文芸評論家）
- 委 員：田中和夫（作家）
- 委 員：久住邦晴（北海道書店商業組合理事長）
- 委 員：岡部康彦（北海道印刷工業組合理事長）
- 委 員：福島博志（社日本グラフィックサービス工業会北海道支部長）
- 委 員：池田 哲（㈱サクマ取締役会長）

〔応募作品提出先〕

- (1)応募作品には応募用紙に必要事項を記入し添付する。
応募用紙は<http://www.print.or.jp>からダウンロードできる。
- (2)提出先
「心に響く…北のエピソード」実行委員会
〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目
北海道印刷工業組合内

業 界 の う ご き

◆旭川支部長に井田多加夫氏

旭川支部は、4月27日開催の平成24年度通常総会において役員改選を行い、谷川徹氏に代わり、新しく支部長に井田多加夫氏(株式会社井田印刷工房)が就任した。

◆須摩印刷(株)社長に及川浩三氏

須摩印刷株式会社(北見市とん田東町466-13)は、このたび、須摩耀夫社長が退任し、新しく代表取締役社長に及川浩三氏が就任した。

◆三条印刷(株)社長に川口理一郎氏

三条印刷株式会社(札幌市東区北10条東13丁目2番10号)は、このたび、川口亨社長が代表取締役会長に就任し、新しく代表取締役社長に川口理一郎氏が就任した。

◆北海道洋紙代理店会会長に黒田忠憲氏

北海道洋紙代理店会(札幌市中央区北2条西2丁目リージェントビル)は、このたび、金澤昭仁会長に代わり、新しく会長に黒田忠憲氏(新生紙パルプ商事株式会社札幌支店)が就任した。

◆ささき商事印刷部が移転

ささき商事印刷部(佐々木泰廣代表)は、このたび、移転した。
〔新住所〕
〒064-0926
札幌市中央区南26条西12丁目1番5号
(電話)011-562-3235 (FAX)011-563-9157